

## Show Rotary Cares ロータリーの心を

あなたの住むところ  
私たちの世界  
そこに住むすべての人々に



Rotary International

1997-98 R.I. Theme



第2560地区  
ガバナー——久保田 昭 治  
会 長——五十嵐 総 一  
会長エレクト——細 井 増 雄  
副 会 長——長谷川 有 美  
幹 事——佐 野 勝 栄  
副 幹 事——西 山 徳 厚  
S A A——山 浦 日出夫  
副 S A A——高 森 章 仁

例 会 日——毎週水曜日 12:30 ~  
例会場及び——三条市旭町2-5-10  
事 務 局——三条信用金庫本店  
例 会 場——TEL 35-3311  
事 務 局——TEL 35-3477  
FAX 32-7095

本日出席会員数	79名中 55名
先々週出席率	94.51%

### 先週のメイクアップ

1/12 三条南へ

斎藤弘文さん、細井増雄さん、  
樺山 仁さん、榎本 勝さん、  
渡辺勝利さん、藤田紘一さん

1/13 三条北へ

高橋一夫さん

### 会長挨拶

五十嵐総一会長



先週は例会を新年例会というお神酒の

入った例会にさせていただきました。  
いよいよ本年度の下半期がスタートしました。

新しい年がスタートしても、いろいろな話題が出始めております。

そのような中で、スタートしたばかりで政治や経済や、そしていろいろな事件が起こっております。

この1年どうなるかという、ちょっと不安もありますが、阪神大震災から3年たったわけでございます。

阪神大震災とって思い出すことは、あれだけの大勢の方々が亡くなられたわけですが、その中でまだ私も記憶に残っておりますが、渡辺会員が救援物資をもって、自らトラックを運転して神戸に行かれたということが記憶に残るわけで、まさしく「ロータリーの心」を実践していただいたわけでございます。特にこの1月はロータリー理解推進月間ということでございます。皆さん方、毎月ロータリーの月誌またはロータリーの友をいただいているわけでございます。ほとんどの方はお読みになっておられると思っております。立場上、私も読むようになりまして。ですから1ヶ月1回ずつ会長交替されたら、必ず読まれるのではないかと思います。

推進月間ということで、ロータリアンまた一般の方々にロータリーをよく理解していただくという特別月間でございます。

ちょうど折り返し地点でございますので、下半期の奉仕の活動を今年のテーマ

である「ロータリーの心」を行動に移していただく下半期になろうかと思っております。

4大奉仕があるわけでございますが、まだ三条ロータリークラブとして、社会奉仕については特に決定はしておりません。

そろそろ社会奉仕の行動を決めたいと思っております。皆さん方から意見をいただければ、社会奉仕としての活動もできやすいのではと思っております。

来週は市長さんの卓話になっております。長谷川市長さんがどういってお話をされるか、ロータリーとして何かお手伝いができる部分があるのか、そのへんもお聞きしたいと思っております。

## 幹事報告

### 佐野勝栄幹事

◎新潟県英語指導助手ミュージカル劇団  
によるグリースの公演

日時：平成10年2月7日（土）

午後7：00開場

7：00開演

会場：三条中央公民館

主催：三条国際ボランティアの会

後援：三条市教育委員会

三条ロータリークラブ

三条南ロータリークラブ

三条北ロータリークラブ

・チケットを50枚購入していますので  
希望者に差し上げます。

## ニコニコBOX



外山一郎さん

此の度母葬儀の際は暮れのご多用中にも拘わらず、多数の会員の皆様からご会葬下され、且つご鄭重なるご香資を賜り、ご厚情のほど有難く、厚くお礼申し上げます。

吉井俊介さん

早退致します。

佐藤吉平さん

本年も宜しくお願い致します。

(先週例会欠席しましたので…)

斎藤 隆さん

明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

古沢富雄さん

新年おめでとうございます。

今年もよろしくお願い申し上げます。

渡辺弘栄さん

新年あけましておめでとうございます。

今年もよろしくお願い致します。

五十嵐晋三さん

本年もよろしくお願い致します。

林 光輝さん

本日、都合により早退させていただきます。

石橋育於さん

新年あけましておめでとう御座います。

本年もよろしくお願い致します。

五十嵐会長、佐野幹事、後半もがっばって下さい。

五十嵐昭一さん

ホームセンターコメリ大連店の開店に参加させていただきました。

開店おめでとうございます。

峯村征夷さん

本日は卓話の機会をもうけていただき、ありがとうございます。

宮尾栄一さん

峯村支店長の卓話に期待して…。

1月14日分 ￥17,000

今年度累計 ￥579,000



## 卓話

「クロスカントリー（クロカン）」

峯村征夷会員



昨年7月に入会させていただきながら、日頃は出席率が悪く申し訳ありません。

また、本日は卓話の機会を頂戴いたし

まして本当にありがとうございます。

さて、今日は、北越銀行の女子行員である横山寿美子選手の出場が決定している長野オリンピックも真近に迫っておりますので、その御紹介並びに御声援依頼と、私の趣味・スポーツであるクロカンについて、お話しさせていただきます。

長野オリンピックは、来る2月7日から22日まで開催されますが、現在日本の3ヵ所から聖火ランナーが長野を目指しております。何回か聖火が消えるというトラブルに見舞われて話題になっています。またコロナ様がオフィシャルサプライヤーとして、暖房機器のご提供をされることをご存じでしょうか。

皆様ご案内のように冬季オリンピックは、日本では26年前に札幌で開催されて、ジャンプでメダル独占というあの感動は忘れられませんね。また前回のリレハンメル大会では荻原選手達が複合競技で活躍いたしました。

スキーの種目としては、アルペンとして滑降・大回転・回転、ノルディックでは、ジャンプ・クロカン・複合があり、クロカンの中でもクラシカル・フリースタイル・パシュートと沢山の種類がございますし、この他にもバイアスロンやモーグルがあり、スノーボードが今回から正式種目となりましたが、アルペンやジャンプと比較した場合、残念ながらクロカンはやはりマイナーな部類に入ってしまうようです。

ところで、横山選手についてですが、

そのプロフィールならびに活躍の新聞記事のコピーをお手元にご用意させていただきました。日頃はあまりスポーツ新聞をお読みになる機会がないと思われまので興味があるのではないのでしょうか。

横山選手は当行に一昨年入行いたしまして、体育部に所属いたしております。日頃は練習・遠征・大会とスケジュールがいっぱいで、銀行にはもちろんデスクはありますが、シーズン中は席をあたためる暇がないようです。日本を代表する選手ですから当然でしょうね。多忙といえば、昨晚ワールドカップから帰国し、今日は県知事への表敬訪問や壮行会がすでに予定されているために、先程会長さん達から今日横山選手が来るのかと質問されましたが、残念ながらご本人登壇できません。

なお、体育部には女子バレーボール部もあり、Vリーグの二つ下の地域リーグで大活躍しております、今年に入って目下2連勝と好調です。こちら是非ご声援をお願いいたします。当行はこのようにいわゆるメセナ活動を積極的に行っています。

余談ですが、頭取はバレーボール部の場合には、新聞にデカデカと北銀バレーボール部の活躍ぶりが載りますが、一方横山選手の場合は、北越銀行の活字が小さくしかも括弧書きされてしまうことをとても残念がっていると聞いております。

横山選手は、クロカンスキーで有名な横山家にあつて、祖父隆策さん、父久雄

氏、母宇良子さん、さらには有名な三人の叔母さん（良子・妙子・光子）、そして実姉久美子さん（長野オリンピックには史上はじめて姉妹で同時出場が決定）と、極めて環境に恵まれて育ちましたが、お手元資料の通りその実力はNo.1です。

ところで、一昨年彼女が入行まもない時に、私の前任地の小千谷支店を父久雄さん（スキー部監督、本業の旅館業はほとんど奥様まかせのようです）と訪ねてきた時にたまたま会う機会がありました。

私自身、昔クロカンをやっていたのですが、プロフィールのとおり身長が160cm、体重50kg前後とあまりにも小柄でビックリいたしました。どこにあんな立派な成績を残す秘密があるのかと皆で話し合った思い出がございます。銀行の制服を着用していましたが、おそらくは鍛えられたすばらしい筋肉質なんでしょうね。もう一つ、彼女は本当に可愛かったですね。

さてコピーのとおり、先日のワールドカップでは、5kmクラシカルで20位（日本人選手トップ）となり見事に初得点を獲得いたしました。したがって、オリンピックでの活躍が大いに期待されますので、是非とも皆様からも応援をよろしく願いいたします。大会のスケジュールはメモのとおりです。ただ今回のレースの如く、5kmも走って1分以内に20人も選手がひしめく訳ですから、世界のトップレベルはすごいものですね。世界の壁は厚いです。（マラソンと同様に、気象

条件やコース内容によってタイムが異なることから、同じ距離を走っても大会での順位がすべてです。したがって、スキーでは一般に世界新記録とかという表現はされません。）

さて、横山選手関係はこのくらいいたしまして、次ぎに私とクロカンの関わりについてお話ししたいと思えます。わたしの生まれたところは新井市ですが、駅から1里も山沿いの所でしたから、昔はそれこそ名うての豪雪地帯でした。冬期間は交通途絶となり、私のように高田の学校に行っていたものは、駅までテクテク歩かざるをえませんでした。

このようにスキーをやるには雪に恵まれてはいましたが、スキー授業以外はあまり経験も無く興味もありませんでした。

しかしながら、大学入学後最初は軟式テニス部に入っておりましたが、たまたま11月にスキー部のオリエンテーションがあつて、同好会ではなくあくまでも競技スキーを目指している、という私にとっては甘い言葉に誘われて入部いたしました。やはり潜在的には小さい時から、カザマスキー部やそれこそ先程の横山三姉妹達の活躍ぶりを知っていたためなのでしょうね。なんと選んだ種目はクロカンだったので。先輩達からは大歓迎されました。なぜなら、当時アルペンの選手はいましたが、クロカンの選手はしばらく入部しておらず、当時から極めてマイナーなスポーツだったわけです。

そんな訳で、指導者無しでたった一人

## 編集後記

暖冬気象も思いがけず関東地方に、二度の大雪をもたらし、交通機関が混乱したが、丁度その日に都心へ用達しに行った三条の人曰く「タクシーの運転手に雪道の運転方法を、教えてきました。」或る人は「いつもは1,000円でいくところを渋滞で4,000円も取られた。」と言っていました。

厳寒はこれからが本番、元気で頑張りましょう。

“冬来たらば、春遠からず”。

W

## 例会案内

三条RC	1月28日例会	卓話	小出子恵出会員
	2月4日例会	卓話	近藤雄介会員

### メイクアップをどうぞ

三条南RC	1月26日例会	新年会	PM6:30~	於 松木屋
	2月2日例会	外部卓話		

三条北RC	1月27日例会	新年会		
	2月3日例会	会員卓話		

加茂RC	1月29日例会	クラブフォーラム		
	2月5日例会	会員卓話		

燕RC	1月29日例会	会員卓話		
	2月5日例会	会員卓話		

見附RC	1月29日例会	会員卓話		
	2月5日例会	会員卓話		

でスタートいたしました。当時あったスキー板は、それこそ裏にアザラシの毛皮をはる冬山登山用もどきの幅広の重い代物でした。仕方なくスポーツ店に出掛けて、ヒッコリーのスキー板と金具や、軽くて丈夫なトンキン竹（ストック）をなんとか手配したことを思い出し、いまでは遠い懐かしい思い出です。

いつも一人で練習しておりましたが、八方尾根で合宿した時は、下の方で練習していて嫌になると、クロカンのスキー板のままドンドン登っていき、アルペンの連中が練習終了した頃一緒に降りてきたんですが、有名な名木野の最後の壁はデコボコで急斜面ですから、涙ながらに転げ落ちてきたこともやはり懐かしいです。なにしろ、クロカンのスキー板は細くて靴は足の先端部分のみ固定（踵が固定されていては走れない）されていて回転するには極めて不向きだったからです。

もちろんこの他にも沢山の辛いことや失敗談もありましたが、学生時代にクロカンをやっていたと申しますと、何故に山野を鼻水たらしながらわざわざスキーをはいて走り回るのかとかならず質問されます。走っている時は確かにつらくて厳しいですが、マラソンと同じく走った後の爽快感と充実感は何にも変え難いものがあると答えています。やはり経験した者でないと判りにくいことでしょうね。

ところで、クロカンのコースは、一般におよそ登り $\frac{1}{2}$ 、下り $\frac{1}{2}$ 、平地 $\frac{1}{2}$ と設定されておりますが、勝利の方程式はワッ

クス+用具+体力+精神力ではないかと私は考えています。

まずワックスですが、雪温・コース・時間・気候等の条件によって異なりますから、科学的に分析されて現在は専門のワックスマンによって塗られています。

次にスキー板やウェア等の用具については、関係スポーツメーカーが競って研究し提供しております。選手が勝利インタビューの時に、メーカー名の入ったスキー板をテレビの画面に良く見えるようにしている姿を見ますよね。

そして体力ですが、これはストックワークのために腕力とスキーを走らせる足のキック力とスタミナ・持久力並びに腹筋などの基礎体力を要求されます。余談ですが、一般にスポーツ選手のお尻ヒップは大きくてキュッと上がっていますよね。横山選手もきっとそうでしょうね。

最後に精神力です。これはあらゆるスポーツに共通のことかもしれませんが、自分自身との戦いに勝つことと、孤独感に打ち勝つ強い精神力を要求されると思います。

頑張りといえば、私はひょんなことから、ある学生の大会で同じ新潟県出身の北越銀行先輩（当時人事部在籍）と知り合ったことが縁で入行させてもらった経緯がございますが、もっぱら学生時代はスキー部室へ直行し、ろくに勉強なんかしていませんでしたから、きっと同じクロカンをやっていたから頑張りが利くということ採用されたのではないかと今

でも思っております。

社会人となってからは、ここ2～3年最近人気のいわゆる歩くスキー大会に参加して楽しんでおりますが、運良く晴れると実に爽快な気分に入ることができずし、それこそ老若男女がたくさん参加しておりますので、皆さんにもお薦めいたします。

例えば毎年2/11（祝日）、六日町で「にいがた歩くスキーフェスティバル」が開催されますが、歩くスキーなどの用具（有料）を借りられますから、もし興味のある方は私に言っていただければお取り次ぎいたします。

これで私の卓話を終わります。

ご清聴誠にありがとうございました。

1998～99年度  
地区顧問  
藤田説量さん



1998～99年度  
ローターアクト委員長  
佐藤吉平さん

